

2009全国&関東 情報教育研究大会 inつくば

## ショートムービー パワー

埼玉県立所沢高等学校  
家庭科&情報科・西澤 廣人  
2級ファイナンシャル・プランニング技能士

## 実習のネタ

## 未来のタネ

レジメに細かいことをできるだけ  
ちょっとしたコツをたくさん

## レイヤー と タイムライン

メッセージを伝えるために編集する  
編集には校正がかかせない

# Photo

## 8時間

- サンプル→写真選び: 試しに作ってみる
- じっくり作る: 文字、エフェクト、音
- 書き出し→中間発表→練り直し
- 調整→書き出し→本発表

## サンプルを見る

- 写真の枚数
- 動く、動かない(パンとズーム)
- 言葉(文字、音声)

## ファイルの扱い

- 素材と編集ファイルはプロジェクトフォルダへ
- 写真で短時間→サーバのホームフォルダ
- ビデオなど重いファイル→ローカルのフォルダ  
(復元がかからないWorkフォルダを用意)
- ファイル名は出席番号をつなげて 例 082231
- できた作品はmpegで。→サーバ提出箱へコピー

## CM project 2002-2004年度

### 学校CM作り

写真で作るスライドショー  
最短2時間〜1/2学期

# 合成

## 合成の技術が身近に

- プロアプリケーションや機器がなくても
- 背景は、ちょっとした工夫で作れる
- 時間や機材が足りないときにも
- まずは、試して

## TNN project 2004年度

ニュース番組作り

3学期

10時間程度

## グループで取り組む

役割分担

編集の体験

作り直し

## 物語とモノ作り

- 人と関わるストーリー
- 「誰かのために」
- 「伝える」ために
- モノが語る モノを語る

上をめざす生徒は  
音との同期  
色の調整

ワクワクではじまり  
学びそのものが楽しい  
↓  
そんな学習を

3つのレイヤー  
技術\*授業\*社会

## 評価は？

- 自己評価(見えない部分も自己申告)
- 相互評価(グループ内での感謝も)
- 作品そのものの評価\*その場+対外発表の場
- 授業での評価\*学んだことを表現できること
- 技術的にできたできないを超えて、生徒自身の納得と次へのパワーを大切に

[www.thinkedu.net](http://www.thinkedu.net)